

利用団体 各位

独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立花山青少年自然の家  
所長 佐藤 秀雄  
(公印省略)

令和7年度における利用につきまして（お知らせ）

国立花山青少年自然の家の事業運営につきましては日頃より格別のご理解とご厚情を賜り、誠にありがとうございます。また、利用者の皆様におかれては、体験活動を中心とする青少年教育の振興にご理解、ご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

本所は、独立行政法人国立青少年教育振興機構が掲げる「青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会を実現する」というビジョンのもと、青少年教育のナショナルセンターとして、青少年をはじめとする多くの利用者の皆様に多様な体験活動の機会を提供してまいりました。

しかしながら、昨今の物価の高騰に加え、エネルギー供給の不安定さ等に起因する光熱費の高止まりなどにより、本所を含む機構全体の経営が急激に圧迫されているところとなっております。

このような状況から、令和6年4月より施設利用料金の改定を行うとともに、経費削減に向けた努力を続けており、一人でも多くの青少年が良質な体験機会を得られるよう施設を可能な限り開所してきたところでございますが、経営努力だけでは施設を安全・安心に運営することが非常に困難な状況となってまいりました。

このため、大変苦渋の選択ではありますが、令和7年度における本所の利用につきましては、下記の対応を予定しておりますのでお知らせいたします。

利用者の皆様にはご不便をおかけすることとなりますが、何卒ご理解を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 令和7年度冬季における一時休館について

令和7年12月1日から令和8年3月31日までの冬季においては、本所主催事業を除いて休館することといたします。

※ 日帰り利用を含め、一般の利用団体の受入れは行いません。なお、施設訪問や事前視察等につきましては、休館期間中でも可能な場合がありますのでご相談ください。

2. ファミリーやグループでの利用について

ファミリーやグループなど少人数での利用に際しましては、利用日程を調整させていただく場合があります。

【本件担当】

国立花山青少年自然の家 事業推進係

TEL 0228-56-2311 FAX 0228-56-2469

E-mail hanayama@niye.go.jp